

「みんなで幸せになるために」

創業者である百目鬼用吉が、1949年2月に助川電気工業株式会社を設立し、苦労を重ねながらも発展を遂げていく中で、まだ、「経営理念」の概念も確立されない時代において、会社経営に関する考え方、自らの律し方等をまとめたものです。

- ・ 顧客には誠実をむねとし、優秀な製品とゆき届いたサービスを提供し、行為にむくいることを目標とします。
- ・ 取引先には信頼をむねとし、相互の連結を密にし、共存共栄をはかることを目標とします。
- ・ 社員には調和をむねとし、協力の精神をもととして企業の繁栄につとめ、物心両面より生活の向上をはかることを目標とします。
- ・ 株主には誠意をむねとし、最善な運営を行い、公正適正な配当を行うことを目標とします。

さらに百目鬼用吉語録としてまとめております。これらはいずれも昭和30年代から60年ごろにかけてのものですが、言葉遣いこそ、時代を感じさせる部分はありますが、十分に共感が得られるものであると考えます。